

地域の会前回定例会以降の動き

令和6年12月4日

新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

11月12日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

〔主な確認内容〕

- 事務本館にあるサイトシミュレーターを使った運転員の訓練内容について説明を受けるとともに、訓練の状況を確認しました。
- 7号機の使用済燃料プールの可搬型スプレイヘッド（※）の設置箇所が誤っていた事象について、原因や対策の説明を受けるとともに、現場の状況を確認しました。

※可搬型スプレイヘッド

重大事故が発生し、燃料プールの冷却・注水機能が喪失し、水位維持ができない場合において外部水源から注水する設備のノズル。常設スプレイヘッドが動作不能となった場合に備え、可搬型スプレイヘッドが配備されている。

2 避難路の整備促進に向けた協議の枠組み

11月28日、「原子力災害時の住民避難を円滑にするための避難路の整備促進に向けた協議の枠組み」の第1回会合が開催されました。県からは笠島副知事が出席し、整備等の促進に向けて国との協議を行い、優先的に整備していく事業などを確認しました。